

# 取扱説明書

## 無線温湿度照度計



App Store  
からダウンロード



ANDROID アプリ  
Google Play

# 目次

- ご使用の前にお読みください
- 安全にご使用いただくために
- 製品仕様
- iOS編

## 1. はじめに

- 1-1. 動作環境について
- 1-2. 各部の名称
- 1-3. 表示画面

## 2. ご使用になる前に

- 2-1. 電池の取り付け
- 2-2. アプリのインストール

## 3. アプリの起動とペアリング

- 3-1. アプリを起動する
- 3-2. 本器とお使いの端末をペアリングする

## 4. ログデータの取得とグラフ表示

- 4-1. 測定値と電池残量表示
- 4-2. アプリ内のログデータの更新とグラフ表示

## 5. 本器の設定（その1）

- 5-1. 本器の名前変更
- 5-2. 本器の詳細設定
- 5-3. ログデータの出力
- 5-4. 取扱説明書の表示

## 6. 本器の設定（その2）

- 6-1. 表示順の変更方法
- 6-2. 接続解除方法

# 目次

## □ Android編

### 1. はじめに

1-1. 動作環境について

1-2. 各部の名称

1-3. 表示画面

### 2. ご使用になる前に

2-1. 電池の取り付け

2-2. アプリのインストール

### 3. アプリの起動とペアリング

3-1. アプリを起動する

3-2. 本器とお使いの端末をペアリングする

### 4. ログデータの取得とグラフ表示

4-1. 測定値と電池残量表示

4-2. アプリ内のログデータの更新とグラフ表示

### 5. 本器の設定（その1）

5-1. 本器の名前変更

5-2. 本器の詳細設定

5-3. ログデータの出力

5-4. 取扱説明書の表示

### 6. 本器の設定（その2）

6-1. 表示順の変更方法

6-2. 接続解除方法

# ご使用前にお読みください

## 本取扱説明書について

本取扱説明書の一部または全部について、写真、複写、検索システムへの保存、または他の言語への翻訳を含む電気的手段、機械的手段、およびその他のいかなる方法によっても、複製または転用することを禁じます。

## 商標について

- Apple、Apple ロゴ、iPad、iPhone、iPod touch は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
- Android および Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Bluetooth のワードマーク及びロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Microsoft および Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 上記以外の製品名、会社名は、各社の登録商標または商標です。

# 安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください。



### 警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



### 注意

人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



### 警告

- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わないで下さい。
- 落下や過度の衝撃、振動を与えないで下さい。本器を破壊したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。
- 故障が疑われる場合は使用をおやめ下さい。使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止して下さい。
- 本器の分解、改造は行わないで下さい。修理が必要な場合は、購入された販売店にお

## 安全にご使用いただくために

問い合わせ下さい。

- 本器を加熱したり火中に投入したりしないで下さい。

破裂による火災、怪我の恐れがあります。

- 危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しないで下さい。

重大事故を引き起こす恐れがあります。

- 本器を濡れた手で扱ったり、水で濡らしたりしないで下さい。

感電など重大事故を引き起こす恐れがあります。

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いて下さい。

万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談して下さい。

- 電池の液は舐めないで下さい。

万一、舐めた場合はすぐにうがいをして、医師に相談して下さい。

- 電池の液が目に入ったり皮膚や衣服に付着したりした場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流して下さい。

失明や皮膚に障害を起こす恐れがありますので、医師の治療を受けて下さい。

## 安全にご使用いただくために

- 電池のプラス、マイナスを逆にして使用しないで下さい。  
異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。
- 電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないで下さい。  
電池がショートした状態になり、過電流が流れたりして電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 本器が濡れている時や湿気の多い場所では絶対に使用や電池交換をしないで下さい。また濡れた手で電池交換をしないで下さい。感電の危険があります。
- 長時間使用しない場合には、本器から電池を取り外して下さい。また使い切った電池はすぐに本器から取り出して下さい。  
電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させたりする

## 安全にご使用いただくために

恐れがあります。

- 電池を廃棄する際は、電極にテープを貼り絶縁して市町村の指示に従い、適切に廃棄して下さい。端子が他の金属と触れると発熱・破裂事故の恐れがあります。

また電池を加熱すると破裂する恐れがありますので絶対に火の中へ入れないで下さい。

- 電池交換後は必ず電池カバーを閉じてから使用して下さい。
- 損傷や火災事故防止の為、電子レンジなどマイクロ波加熱炉では絶対に使用しないで下さい。



# 安全にご使用いただくために

## ⚠ 注意

- 高温や低温のところ、直射日光の当たる場所でのご使用、夏季の車内での放置はおやめ下さい。
- 極端な温度変化のある環境でのご使用は結露の原因になりますので、注意して下さい。
- 周囲に雑音を発生させる装置のある場所や静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないで下さい。  
表示が不安定になったり、誤差の原因になります。
- 冬季の室外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。また電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。
- 暖房器具などの周辺での使用は、本体のプラスチック部の変形・故障の原因になります。
- 本器は防水構造ではありません。絶対に水に浸したり濡れたりしないように十分にご注意下さい。
- 日本国外で使用しないで下さい。国によって電波使用の制限が異なり、本器を使用した場合に罰せられることがあります。

# 安全にご使用いただくために

## Bluetooth機器について

### 機器認定について

本器は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けたモジュールを使用しています。

- 本器を使用する際に、無線局の免許は必要ありません。
- 本器を分解、改造して使用すると、電波法違反になる場合があります。

### 本器を使用する際の注意事項

本器の使用周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要するアマチュア無線局、免許を要しない特定小電力無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

## 安全にご使用いただくために

- 本器を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本器と他の無線局との間で電波干渉が発生した場合は、速やかに本器の使用場所を変えるか、機器の運用（電波の発射）を停止してください。
- 不明な点や、その他お困り事が生じた場合は保証書に記載の連絡先までお問い合わせください。

本器は2.4GHz帯を使用します。  
変調方式としてDS変調方式を採用し、  
与干渉距離は10mです。



# 製品仕様

温度測定範囲	-10 ~ +50 °C
温度分解能	0.1 °C
温度確度	±1 °C (0 ~ 40 °C)、±2 °C (左記以外)
湿度測定範囲	20 ~ 95 %RH (0 ~ +50 °C)
湿度分解能	1 %RH
湿度確度	±5 % (25°C、40 ~ 85%RH)、 ±10 % (上記以外)
照度測定範囲	0 ~ 30000 lux
照度分解能	1 lux(0 ~ 3999lux)、 100 lux(4000 ~ 30000lux)
照度確度	±20 % rdg
時計確度	±60 秒 / 月 (25 °C)
記録可能期間	84 日間 (サンプリング間隔 : 1 時間)、 21 日間 (サンプリング間隔 : 15 分)、 33 時間 (サンプリング間隔 : 1 分)
使用温湿度	-10 ~ +50°C、20 ~ 95%RH、結露なきこと
通信距離	見通し 10 m (※1)
対応 OS	iOS 7.1 以上、Android4.4 以上 (※2)
Bluetooth バージョン	Bluetooth 4.0
サイズ	約 76×32×32 mm
質量	約 65g (電池含む)
電源	単 4 形乾電池 ×2 本 (※3)
電池寿命	約 12 ヶ月 (サンプリング間隔 : 1 分) (※4)
付属品	クイックスタートガイド、単 4 形乾電池 ×2 本

※1 通信距離は、通信を行う機器の性能やそれぞれの電池残量、周囲の環境に依存します。

※2 対応 OS バージョンについての詳細は弊社 HP にてご確認ください。

※3 本器に付属の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換して下さい。

※4 使用頻度、使用状態により電池の寿命は短くなります。

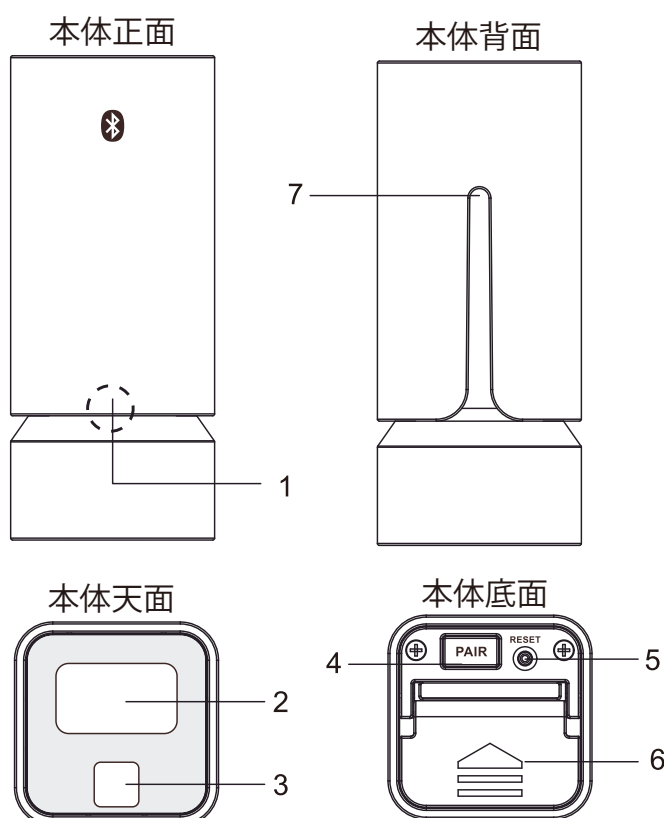
- 本器及びアプリの仕様および外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- お使いになる端末の種類によっては画面の構成が本書と異なる場合があります。

# iOS 編

## 1-1. 動作環境について

対応OS：iOS 7.1以上

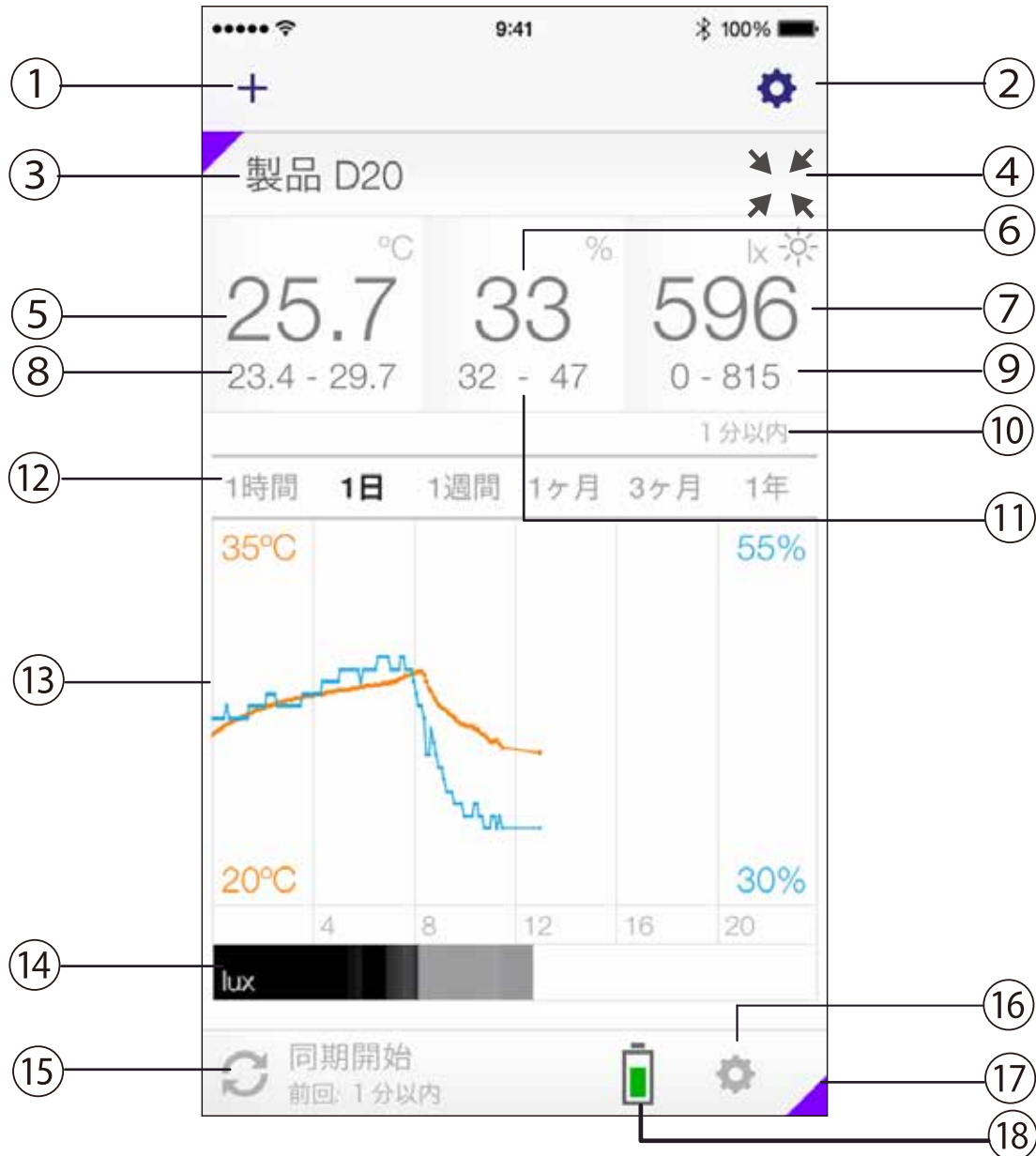
- 注意**・ 対応OSのバージョンについての詳細は弊社HPにて確認ください
- ・ お客様固有の環境理由により、ご利用いただけない場合がありますので、ご了承ください。全てのiOS端末及びOSバージョンに対して動作を保証するものではありません。
  - ・ OSのバージョンによって表示される画面が本書と異なる場合があります  
またインターネット接続の制限設定によっては、一部機能が制限される場合があります。



1. LEDインジケータ
2. LCD表示部
3. 照度センサー
4. ペ어링ボタン
5. リセットボタン
6. 電池収納部カバー
7. 吊り下げ部

(壁に取付けた木ネジ等に溝を引掛けます)

## 1-3. 表示画面 (端末によって表示内容、位置が異なる場合があります。)



①	「+」アイコン	本器接続時にタップ
②	設定アイコン 1	本器接続解除時等でタップ
③	製品名前	本器の名前を表示
④	表示切替	詳細 / 一覧表示の切替え
⑤	現在温度	現在の温度を表示
⑥	現在湿度	現在の湿度を表示
⑦	現在照度	現在の照度を表示
⑧	温度 (最大 / 最小値)	測定温度の最大 / 最小値を表示
⑨	照度 (最大 / 最小値)	測定照度の最大 / 最小値を表示
⑩	データ鮮度	表示されているデータの鮮度を表示
⑪	湿度 (最大 / 最小値)	測定湿度の最大 / 最小値を表示

⑫	スケールバー	表示範囲の切替え
⑬	温度湿度グラフ	温度・湿度の測定データ表示
⑭	照度グラフ	照度の測定データ表示 (照度が低い程色が黒く、高いほど色が薄くなります)
⑮	同期アイコン	グラフデータの更新時にタップ
⑯	設定アイコン 2	詳細設定時等でタップ
⑰	LED インジケータ色	設定したインジケータの色を表示
⑱	電池残量表示	電池残量を表示



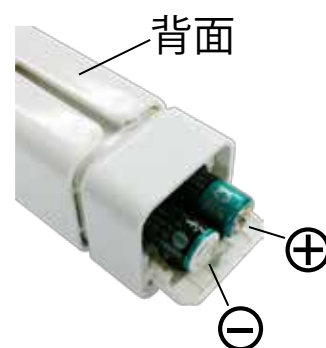
## 2. ご使用になる前に

iOS

開梱したらすぐにキズや変色など外観上の異常や付属品に欠品がないかを確認して下さい。万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。

### 2-1. 電池の取り付け

1. 電池収納部カバーを矢印の方向に指でスライドさせて開けて下さい。
2. 単4形乾電池2本を極性(+)/(-)表示を確認して収納して下さい。
3. 電池収納部カバーを元のように閉じ、スライドさせてカバーを固定して下さい。
4. LCD表示部に電池残量と「----」が表示されます。




**注意** 電池を交換した際は再び端末とのペアリングが必要です。(3-2) 参照

### 2-2. アプリのインストール

インストールする

1. お使いになる端末 (iPhone、iPad、iPod touch) で App Store から専用アプリ (Ambient Monitor) を検索して下さい。



2. 「Ambient Monitor」を選択して端末にインストールして下さい。
3. 「Ambient Monitor」を起動する前に、端末のBluetooth機能をONにして  表示マークが出ていることを確認して下さい。  
(設定方法については端末の取扱説明書をご確認ください。)

## 3-1. アプリを起動する

1. 「Ambient」のアイコンをタップするとアプリが起動し初期画面が表示されます。

(図-1)



図-1



図-2 <例>

## 3-2. 本器とお使いの端末をペアリングする

1. 本器の底面の「PAIR」ボタンを5秒以上押し続けると本器上部のLCD表示部にBluetoothアイコンが点滅し、本器の個別ID（数字とアルファベット3桁）が表示されます。(図-2)



図-3 <例>

2. アプリの初期画面（図-1）で画面上の「+」アイコンをタップし、ペアリングが成功するとペアリングした本器の個別IDが表示されます。(図-3)

※ もしアプリの画面上に個別IDが表示されない場合は、本器とお使いの端末を近づけ、もう一度ペアリングの操作を行って下さい。

3. アプリ画面上に表示された個別IDをタップすると本器と端末の接続を開始します。1台の端末に接続できる製品は10台までです。また、1台の製品に接続できる端末は10台までです。

※ アプリ画面上に表示された個別IDをタップするまでの時間が長いとアプリの画面上の個別IDの表示が「製品が見つかりません」表示に変わり（図-4）、接続できません。その場合はもう一度本器の「PAIR」ボタンを押してやり直して下さい。



図-4

4. 以前端末に接続したことがある製品でログデータが本体内およびアプリ内に格納されている場合は、それを保持するか消去するかを選択します。（図-5）



図-5

**保持する**：データは消去されず接続を行います。

**消去する**：次の画面でその処理方法を選択します。(図-6)



#### **消去する**

本体およびアプリ内に格納されているログデータをすべて消去し、接続を行います。

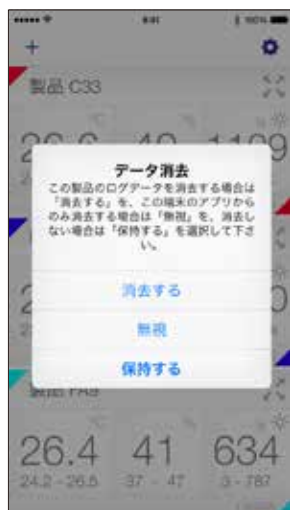


図-6

#### **無視**

本体内のデータは保持したまま以前に端末に転送されたログデータをアプリ内からのみ消去し、接続を行います。

#### **保持する**

データは消去されず、接続を行います。

5. 接続が成功するとアプリの画面上と本器のLCD表示部にその時の測定データが表示されます。(図-7)




図-7


6. 本体にログデータがあり、アプリ内にデータがない場合は「全てのデータをダウンロード」（5.本器の設定（その1）⑧参照）を実行して下さい。
7. 同じ端末と別の製品を接続する場合や同じ製品に別の端末を接続する場合は上記（1～6）の手順を繰り返します。



8. 端末が複数の製品と接続されている時には、アプリの画面上で接続されている全ての製品情報を一覧で見ることができます。（図-8）



図-8

製品(最大10台まで)のグラフ表示を見る場合は製品名の横の「」アイコンをタップし

ます。製品の一覧表示に戻す場合は「」アイコンをタップします。

(端末の種類によっては「」 「」アイコンは表示されません。

#### (注意)

本器の時刻はペアリングした端末の時刻データが同期されます。

### 4-1. 測定値と電池残量表示

1. 測定結果は本器の近くにある接続された全ての端末に送信されます。
2. アプリの画面にはその時の測定値（温度・湿度・照度）と測定データの鮮度、及び測定結果のグラフが表示されます。（1-3. 表示画面参照）
3. 電池残量表示アイコンは本器の電池残量レベルを表しています。アイコンをタップすると電池残量がパーセント（%）で表示されます。

### 4-2. アプリ内のログデータの更新とグラフ表示


1. ログデータを更新しようとする本器の近くに端末を移動します。（通信可能範囲にあることを確認して下さい。）
2. 画面左下の同期アイコン  
「」をタップします。前回ダウンロードされたデータ以降の新しいデータがアプリ内に追加されます。更新されたログデータは画面上にグラフで表示されます。（図-9）



図-9

- 注意**
- ・ 本器に更新できるログデータが蓄積されていない間は、同期アイコン「☺」をタップしても表示は変わりません。
  - ・ 記録されたデータ数や電波干渉、本器の設定などによってデータ更新に数分かかる場合があります。
  - ・ 更新が始まらない場合はもう一度同期アイコン「☺」をタップして下さい。

3. グラフの表示期間を変更するにはスケールバーの1時間/1日/1週間/1ヶ月/3ヶ月/1年から選択しタップします。

4. グラフ上をタップし続けると計測された時間の測定値を表示します。そのままグラフ上



図-10

を左右にスワイプすると過去から最新までの測定値が表示できます。(図-10)

5. グラフ上を左右にフリックするとログデータがある場合は別の期間のグラフが表示できます。



## 5. 本器の設定（その1）

iOS


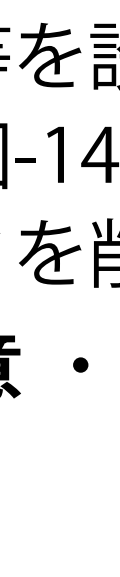

本器の名前を変更したり、本器の設定または設定値を確認したりする場合は画面右下の設定アイコン2「」をタップし（）、設定画面を表示させます。（）設定画面から測定値表示画面に戻るには「<戻る」をタップします。



図-11

### 5-1. 本器の名前変更



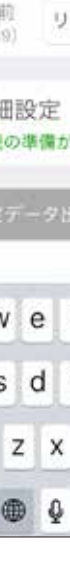

名前をタップすると表示されるキーボードを使用して個別IDを任意の名前に変更することができます。（）（）



図-12

### 5-2. 本器の詳細設定

「詳細設定」をタップするとLEDインジケータの色や本器の測定条件等を設定することができます。

（）（）また、本器のデータを削除することができます。

**注意** ・ 設定の操作中はロギングデータが欠落する場合があります。



図-13

- 複数端末接続時、ある端末で詳細設定を行っている間は他の端末では詳細設定は行えません。
- 本器の詳細設定はいずれの端末でも操作/変更ができるので、不用意に複数の端末で設定変更すると、その内容が本体内に反映されます。不用意な操作で本器の設定を変えてしまわない様に、詳細設定については操作する端末を固定して操作、変更することをお勧めします。

- ① 本体LEDインジケータのON/OFF切替え
- ② LED ON時の色の設定  
(カラーバー上をスワイプして設定します)
- ③ 明るさ自動調整:  
本体LEDインジケータの明るさ調整を自動/手動で切り替えます。



図 -14

手動を選択時、明るさを1～5の5段階から選択します。

④ 時刻表示:

現在時刻を12時間表示 /24時間表示で切り替えます。

⑤ 表示のスクロール:

本体上部LCD画面の測定値スクロール表示 ON/OFF切替え

ONを選択時：時計/温度/湿度/照度が順番に繰り返し表示されます。

OFFを選択時：1つの表示に固定できます。時計表示/温度表示/湿度表示/照度表示から選択します。

⑥ 測定間隔とロギング間隔設定:



図 -15

	最短設定	標準設定	最長設定
表示更新間隔	10秒	1分	1分
ロギング間隔	1分	15分	60分
ロギング期間	33時間	21日間	84日間

- ⑦ サマータイム自動設定:  
サマータイムが実施されている地域でご使用の場合、サマータイムの自動設定をON/OFFします。  
日本国内で使用する場合はOFFにします。
- ⑧ 全てのデータをダウンロード:  
本体のログデータをすべてダウンロードします。  
本体にログデータがあり、アプリにデータがない場合にタップします。
- ⑨ ログデータ消去:  
ログデータの消去方法を選択します。(図-16)
- ・ アプリと製品(本体)両方から削除します。
  - ・ アプリからのみ削除します。
  - ・ 製品(本体)からのみ削除します。



図-16

消去せずに戻る場合はキャンセル(又はこのポップアップ画面外)をタップします。

### 5-3. ログデータの出力

設定画面（図-17）で「測定データ出力」をタップすると、アプリ内のログデータをCSV形式で取り出すことができます。出力の方法を選択して下さい。（図-18）

本器と端末が通信可能範囲外でも出力はできます。データ（CSV）は表計算ソフト（Excel等）を利用して読み出すことができます。

**注意** メールで送信する場合はインターネットへの接続が必要です。



図-17



図-18

### 5-4. 取扱説明書の表示

設定画面（図-17）で「取扱説明書を確認して下さい」をタップすると、本取扱説明書をPDFで表示できます。（図-19）


**注意** インターネットへの接続が必要です。「ダウンロードできません」と表示された場合インターネット接続を確認して下さい。（図-20）



図-19



図-20

表示順を変更したり、接続を解除したりする場合は画面 (図-21) 右上の設定アイコン1「」をタップし、設定画面を表示させます。(図-22)



設定画面から測定値表示画面に戻るには「<戻る」をタップします。



図-21

### 6-1. 表示順の変更方法

端末が複数の製品と接続されている時、一覧表示の表示順を変更することができます。

1. 設定画面 (図-22) で右上の「編集」をタップすると接続している全ての製品名の左に「」アイコン、右に「」アイコンが表示されます。

(図-23)


2. 製品名の右に表示されている「」アイコンをタップしながら上下に動かし、移動したい場所で指を離します。(図-23)



図-22



図-23

### 6-2. 接続解除方法

1. 設定画面 (図-21) で右上の「編集」をタップすると接続している全ての製品名の左に「**●**」アイコンが表示されます。

(図-23)

2. 接続解除したい製品の「**●**」アイコンをタップすると製品名の右に「削除」が表示されます。(図-24)



図-24

3. 接続解除する場合は「削除」をタップします。  
削除しないで終了する場合は「終了」をタップします。
4. 「戻る」をタップすると前の画面に戻ります。

**注意** 一度削除してしまうと製品と端末の接続が解除されます。  
再び接続する場合にはペアリングが必要です。

# Android 編



## 1-1. 動作環境について

対応OS：Android4.4以上

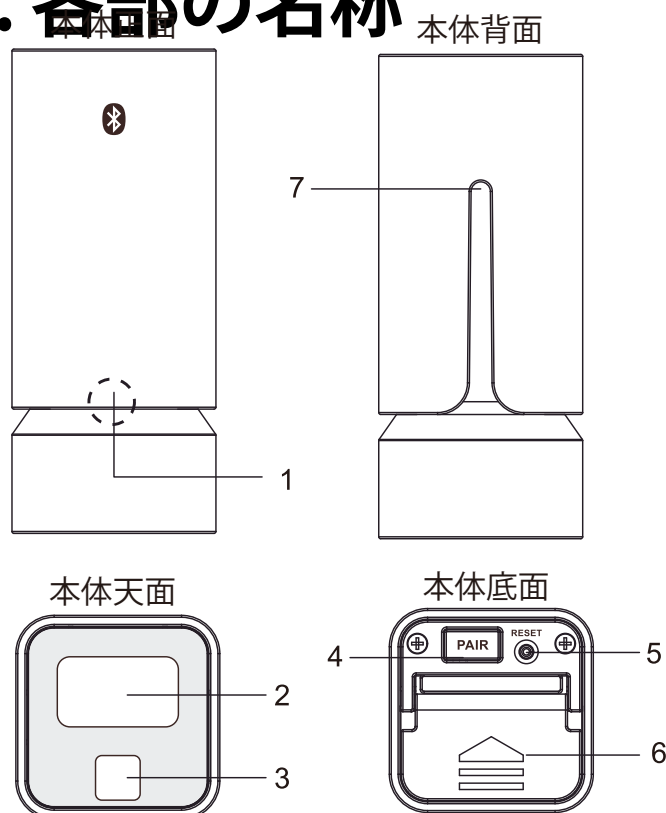
**注意**・ 対応OSのバージョンについての詳細は弊社HPにて確認ください。

- ・ お客様固有の環境理由により、ご利用いただけない場合がありますので、ご了承ください。

全てのAndroid端末及びOSバージョンに対して動作を保証するものではありません。

- ・ OSのバージョンによって表示される画面が本書と異なる場合があります。またインターネット接続の制限設定によっては、一部機能が制限される場合があります。

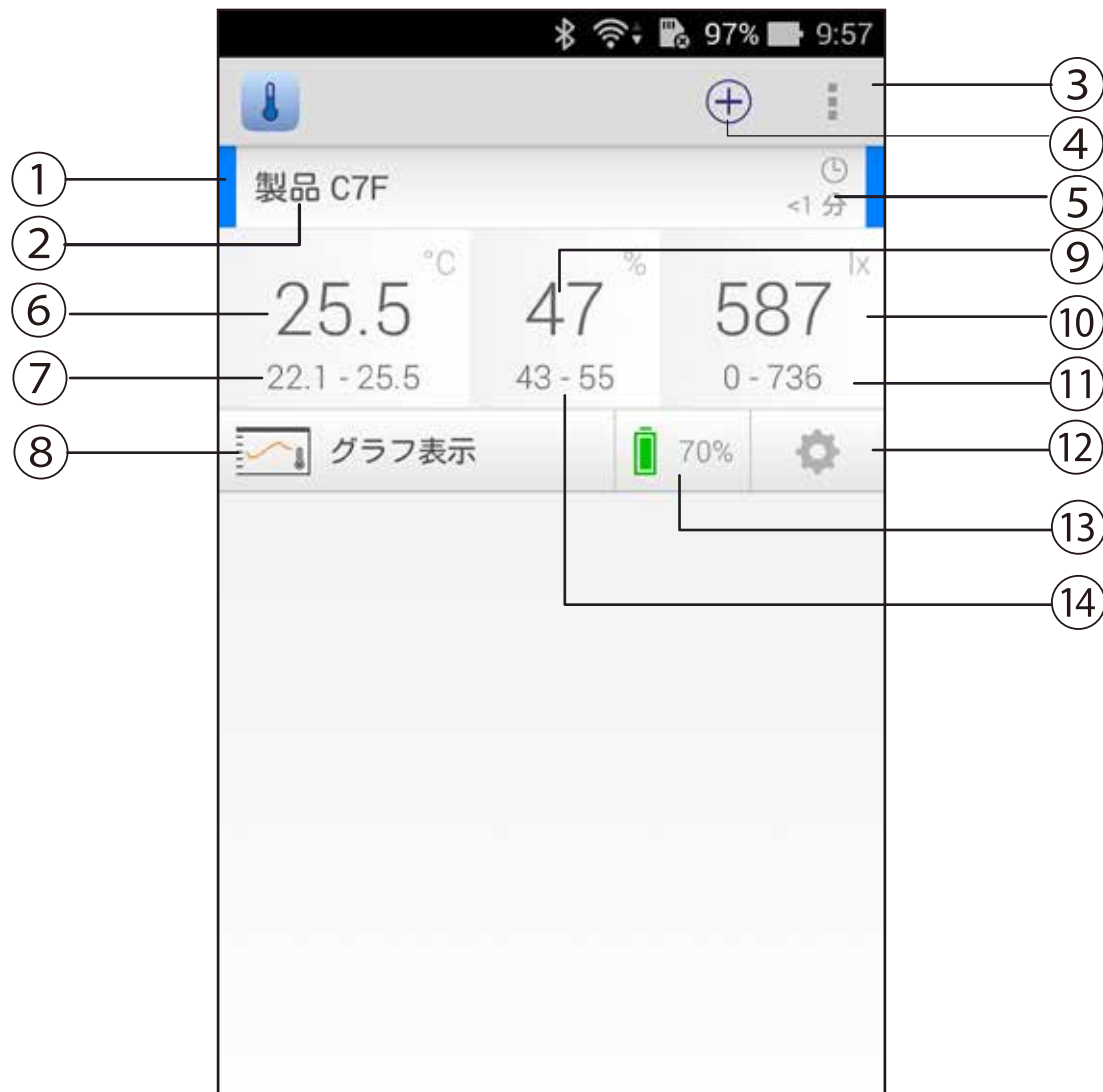
## 1-2. 各部の名称



1. LEDインジケータ
2. LCD表示部
3. 照度センサー
4. ペアリングボタン
5. リセットボタン
6. 電池収納部カバー
7. 吊り下げ部

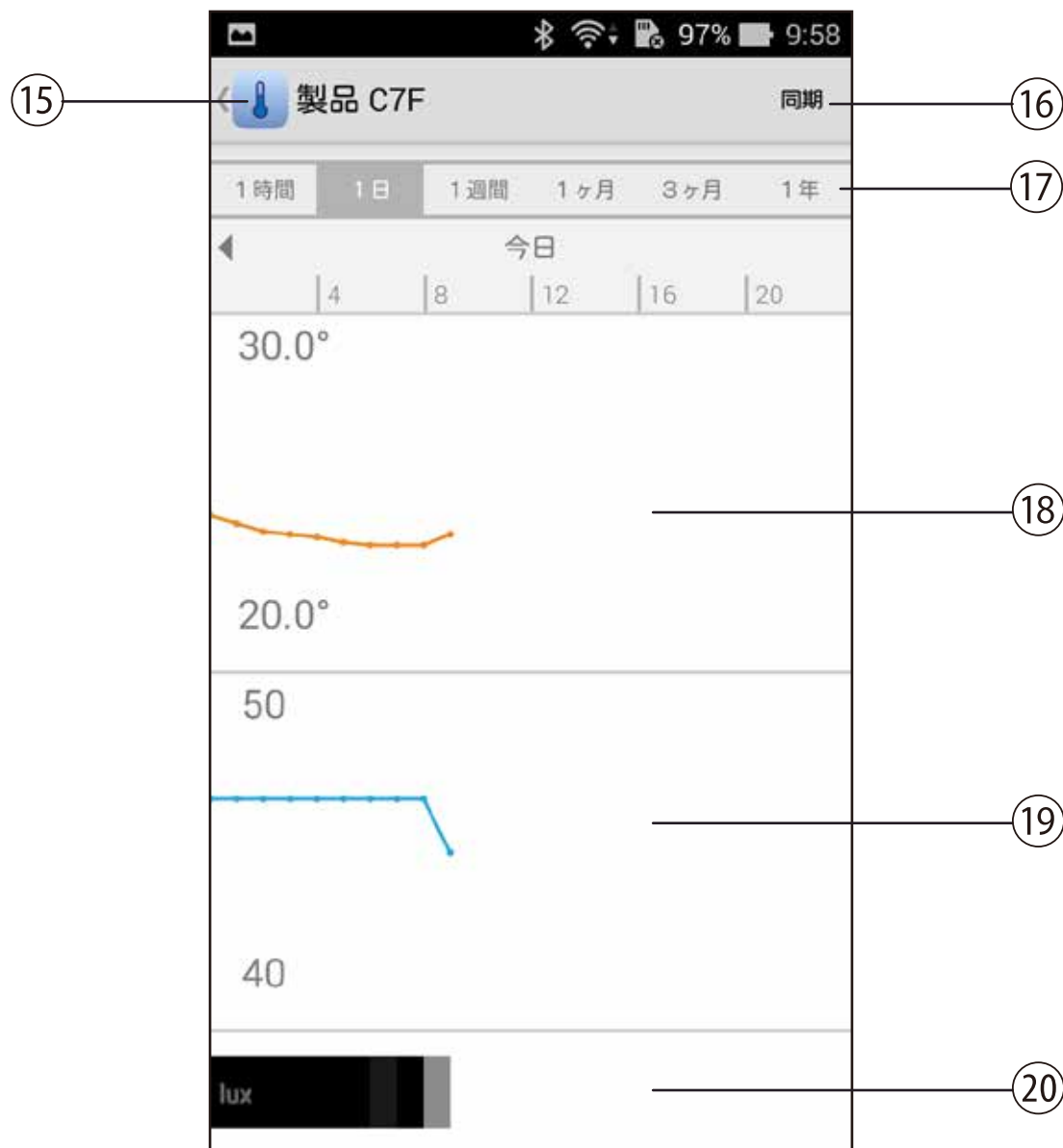
(壁に取付けた木ネジ等に溝を引掛けます)

## 1-3. 表示画面 (端末によって表示内容、位置が異なる場合があります。)



①	LED インジケータ色	設定したインジケータの色を表示
②	製品名前	本器の名前を表示
③	設定アイコン 1	本器接続解除時等でタップ
④	「+」アイコン	本器接続時にタップ
⑤	データ鮮度	表示されているデータの鮮度を表示
⑥	現在温度	現在の温度を表示
⑦	温度 (最大 / 最小値)	測定温度の最大 / 最小値を表示
⑧	表示切替	現在データ / グラフ表示の切替え
⑨	現在湿度	現在の湿度を表示
⑩	現在照度	現在の照度を表示
⑪	照度 (最大 / 最小値)	測定照度の最大 / 最小値を表示
⑫	設定アイコン 2	詳細設定時等でタップ

⑬	電池残量表示	電池残量を表示
⑭	湿度（最大 / 最小値）	測定湿度の最大 / 最小値を表示

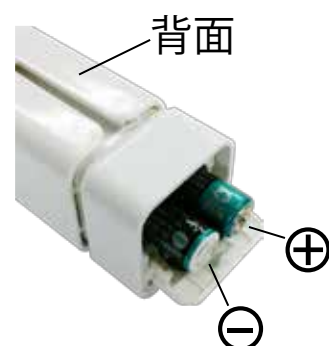


⑮	戻るアイコン	前の画面に戻る時にタップ
⑯	同期アイコン	グラフデータの更新時にタップ
⑰	スケールバー	表示範囲の切り替え
⑱	温度グラフ	温度の測定データ表示
⑲	湿度グラフ	湿度の測定データ表示
⑳	照度グラフ	照度の測定データ表示 (照度が低い程色が黒く、高いほど色が薄くなります)

開梱したらすぐにキズや変色など外観上の異常や付属品に欠品がないかを確認して下さい。万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。

### 2-1. 電池の取り付け

1. 電池収納部カバーを矢印の方向に指でスライドさせて開けて下さい。
2. 単4形乾電池2本を極性(+)/(-)表示を確認して収納して下さい。
3. 電池収納部カバーを元のように閉じ、スライドさせてカバーを固定して下さい。
4. LCD表示部に電池残量と「----」が表示されます。

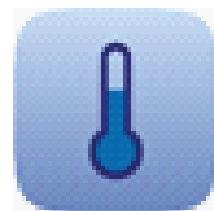



**注意** 電池を交換した際は再び端末とのペアリングが必要です。(3-2) 参照

### 2-2. アプリのインストール

インストールする

1. お使いになる端末(スマートフォン、タブレット)で Google Play から専用アプリ (Ambient Monitor) を検索して下さい。



2. 「Ambient Monitor」を選択して端末にインストールして下さい。
3. 「Ambient Monitor」を起動する前に、端末のBluetooth機能をONにして  表示マークが出ていることを確認して下さい。  
(設定方法については端末の取扱説明書をご確認ください。)

## 3-1. アプリを起動する

1. 「Ambient」のアイコンをタップするとアプリが起動し初期画面が表示されます。

(図-1)



図-1

## 3-2. 本器とお使いの端末をペアリングする

1. 本器の底面の「PAIR」ボタンを5秒以上押し続けると本器上部のLCD表示部にBluetoothアイコンが点滅し、本器の個別ID（数字とアルファベット3桁）が表示されます。(図-2)



図-2 <例>

2. アプリの初期画面(図-1)で画面上の「⊕」アイコンをタップし、ペアリングが成功するとペアリングした本器の個別IDが表示されます。(図-3)



図-3 <例>

- ※ もしアプリの画面上に個別IDが表示されない場合は、本器とお使いの端末を近づけ、もう一度ペアリングの操作を行って下さい。

3. アプリ画面上に表示された個別IDをタップすると本器と端末の接続を開始します。1台の端末に接続できる製品は10台までです。また、1台の製品に接続できる端末は10台までです。

※ アプリ画面上に表示された個別IDをタップするまでの時間が長いとアプリの画面上の個別IDの表示が

「製品が見つかりません」表示に変わり（図-4）接続できません。その場合はもう一度本器の「PAIR」ボタンを押してやり直して下さい。



図-4

4. 以前端末に接続したことのある製品でログデータが本体内およびアプリ内に格納されている場合は、それを保持するか消去するかを選択します。（図-5）

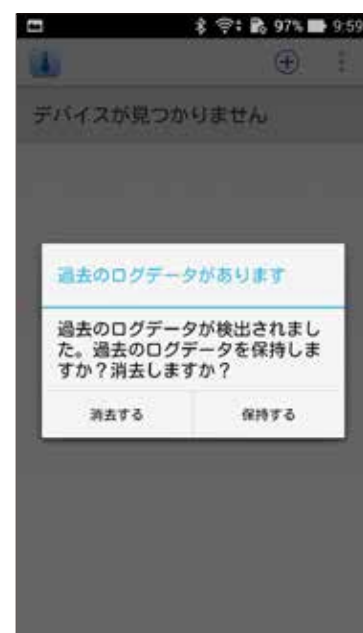


図-5

**保持する**：データは消去されず接続を行います。

**消去する**：次の画面でその処理方法を選択します。(図-6)



## 消去する

本体およびアプリ内に格納されているログデータをすべて消去し、接続を行います。

## 無視

本体内のデータは保持したまま以前に端末に転送されたログデータをアプリ内からのみ消去し、接続を行います。

## 保持する

データは消去されず、接続を行います。

5. 接続が成功するとアプリの画面上と本器のLCD表示部にその時の測定データが表示されます。(図-7)

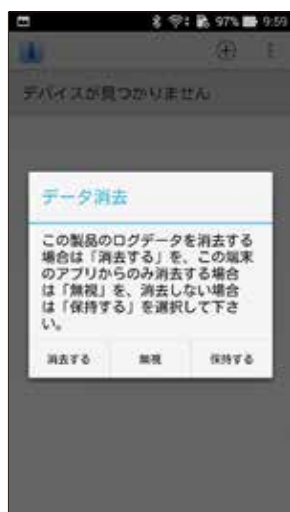


図-6

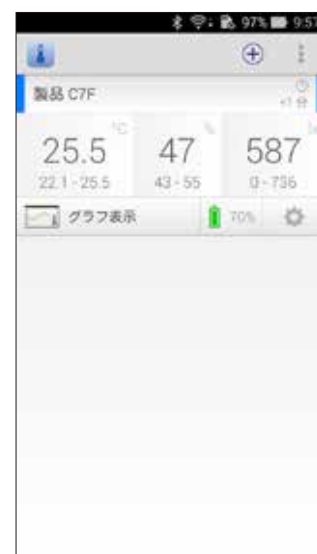


図-7



6. 本体にログデータがあり、アプリ内にデータがない場合は「全てのデータをダウンロード」（5.本器の設定（その1）⑧ 参照）を実行して下さい。
7. 同じ端末と別の製品を接続する場合や同じ製品に別の端末を接続する場合は上記（1～6）の手順を繰り返します。
8. 端末が複数の製品と接続されている時には、アプリの画面上で接続されている全ての製品情報を一覧で見ることができます。（図-8）



図-8

(注意)

本器の時刻はペアリングした端末の時刻データが同期されます。

### 4-1. 測定値と電池残量表示

1. 測定結果は本器の近くにある接続された全ての端末に送信されます。
2. アプリの画面にはその時の測定値（温度・湿度・照度）と測定データの鮮度、及び測定結果のグラフが表示されます。（1-3. 表示画面参照）
3. 電池残量表示アイコンは本器の電池残量レベルを表しています。

### 4-2. アプリ内のログデータの更新とグラフ表示

1. ログデータを更新しようとする本器の近くに端末を移動します。（通信可能範囲にあることを確認して下さい。）
2. グラフを表示するには画面上の「グラフ表示」アイコンをタップします。（図-9）  
ログデータを更新するには画面右上の「同期」アイコンをタップします。（図-10）



図-9



図-10

前回ダウンロードされたデータ以降の新しいデータが追加されます。

ダウンロードされたログデータは画面上にグラフで表示されます。(図-11)



図-11

**注意** ・ 本器に更新できるログデータが蓄積されていない間は、「同期」アイコンをタップしても表示は変わりません。

- ・ 記録されたデータ数や電波干渉、本器の設定などによってデータ更新に数分かかる場合があります。

3. グラフの表示期間を変更するにはスケールバーの1時間/1日/1週間/1ヶ月/3ヶ月/1年から選択しタップします。

4. グラフ上をタップし続けると計測された時間の測定値を表示します。そのままグラフ上

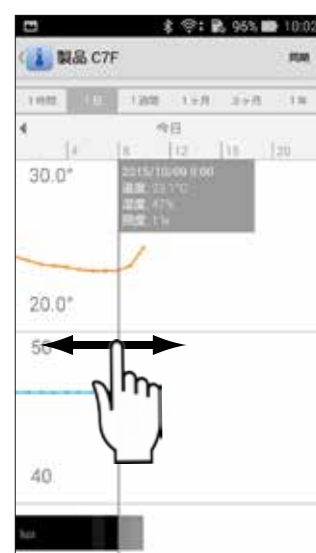


図-12

を左右にスワイプすると過去から最新までの測定値が表示できます。(図-12)



5. グラフ上を左右にフリックするとログデータがある場合は別の期間のグラフが表示できます。

本器の名前を変更したり、本器の設定または設定値を確認したりする場合は画面右の設定アイコン2



「」をタップし（-13）、設定画面を表示させます。（-14）

設定画面から測定値表示画面に戻るには画面左上の「<」をタップします。

### 5-1. 本器の名前変更


名前をタップすると表示されるキーボードを使用して個別IDを任意の名前に変更することができます。（-14）（-15）

### 5-2. 本器の詳細設定


「詳細設定」をタップするとLEDインジケータの色や本器の測定条件等を設定することができます。（-14）（-17）また、本器のデータを削除することができます。

**注意** ・ 設定の操作中はロギングデータが欠落する場合があります。



-13



-14



-15

- 複数端末接続時、ある端末で詳細設定を行っている間は他の端末では詳細設定は行えません。
- 本器の詳細設定はいずれの端末でも操作/変更ができるので、不用意に複数の端末で設定変更すると、その内容が本体内に反映されます。

不用意な操作で本器の設定を変えてしまわない様に、詳細設定については操作する端末を固定して操作、変更することをお勧めします。

- ① 本体LEDインジケータのON/OFF切替え
- ② LED ON時の色の設定  
(カラーバー上をスワイプして設定します)
- ③ 明るさ自動調整:  
本体LEDインジケータの明るさ調整を自動/手動で切り替えます。手動を選択時、明るさを1~5の5段階から選択します。

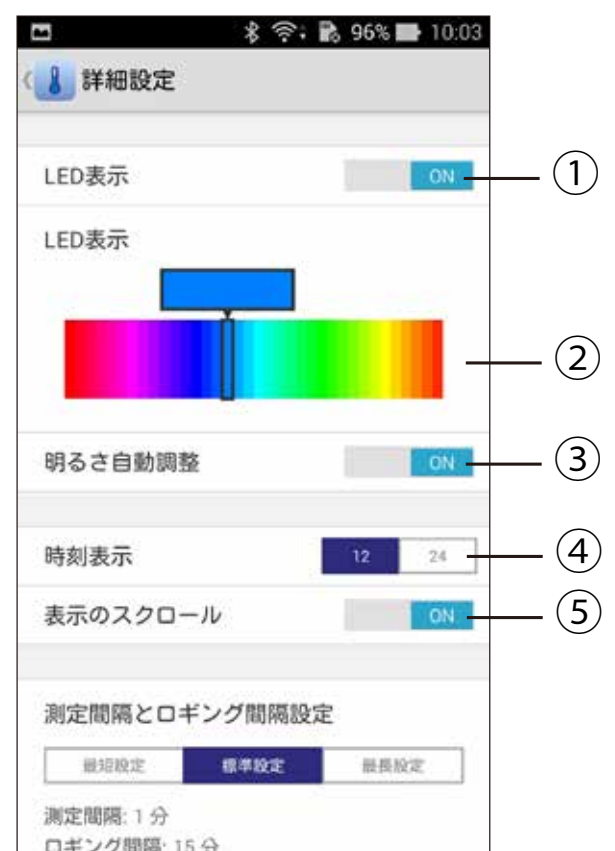


図-16

④ 時刻表示:

現在時刻を12時間表示 /24時間表示で切り替えます。

⑤ 表示のスクロール:

本体上部LCD画面の測定値スクロール表示 ON/OFF切替え

ONを選択時：時計/温度/湿度/照度が順番に繰り返し表示されます。

OFFを選択時：1つの表示に固定できます。時計表示/温度表示/湿度表示/照度表示から選択します。

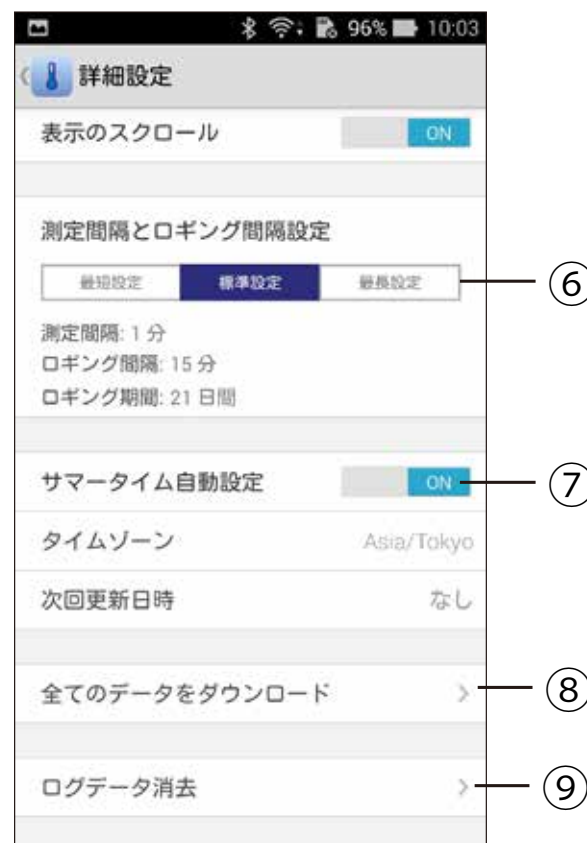


図 -17

⑥ 測定間隔とロギング間隔設定:

	最短設定	標準設定	最長設定
表示更新間隔	10秒	1分	1分
ロギング間隔	1分	15分	60分
ロギング期間	33時間	21日間	84日間

- ⑦ サマータイム自動設定:  
サマータイムが実施されている地域でご使用の場合、サマータイムの自動設定をON/OFFします。  
日本国内で使用する場合はOFFにします。
- ⑧ 全てのデータをダウンロード:  
本体のログデータをすべてダウンロードします。  
本体にログデータがあり、アプリにデータがない場合にタップします。
- ⑨ ログデータ消去:  
ログデータの消去方法を選択します。（図-18）
- ・ アプリと製品(本体)両方から削除します。
  - ・ アプリからのみ削除します。
  - ・ 製品(本体)からのみ削除します。



図-18

消去せずに戻る場合は「キャンセル」を選択します。



### 5-3. ログデータの出力

設定画面（図-19）で「測定データ出力」をタップすると、アプリ内のログデータをCSV形式で取り出すことができます。出力の方法を選択して下さい。（図-20）

本器と端末が通信可能範囲外でも出力はできます。データ（CSV）は表計算ソフト（Excel等）を利用して読み出すことができます。

**注意** メールで送信する場合はインターネットへの接続が必要です。



図-19



図-20

### 5-4. 取扱説明書の表示

設定画面（図-19）で「取扱説明書を確認して下さい」をタップすると、本取扱説明書をPDFで表示できます。（図-21）

**注意** インターネットへの接続が必要です。「ダウンロードできません」と表示された場合インターネット接続を確認して下さい。（図-22）



図-21



図-22

表示順を変更したり、接続を解除したりする場合は画面 (図-23) 右上の設定アイコン「⋮」をタップして表示される「設定」を続けてタップすると、設定画面が表示できます。



図-23

(図-24)

設定画面から測定値表示画面に戻るには画面左上の「<」をタップします。

### 6-1. 表示順の変更方法

端末が複数の製品と接続されている時、一覧表示の表示順を変更することができます。

1. 設定画面 (図-24) で製品名の右にある「↑」アイコンと「↓」アイコンを使い表示順を変更します。



図-24

### 6-2. 接続解除方法

1. 設定画面 (図-24) で接続解除したい製品名の右にある「X」アイコンをタップすると確認画面が表示されます。(図-25)



図-25

2. 確認画面で「OK」をタップすると接続が解除されます。

削除しないで終了する場合は「キャンセル」をタップします。

**注意** 一度削除してしまうと製品と端末の接続が解除されます。

再び接続する場合にはペアリングが必要です。